大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2024年度)

		, viii	- III I I I I I I		'.			, , , , , ,					
専門分野区	区分	専門エクステン	ション	科目名		クリエイ	(ティブワーク <i>た</i>	デームPG II		科目コード	S3012J1		
配当期		後期		授業実施研	形態		通常			単位数	2 単位		
担当教員名		申 宰旼		履修グループ		選択			授業方法	演習			
実務経験 内容	の	ゲームやアプリ企業で10年間プログラム開発、管理を行いました。その実務経験に基づきゲーム開発方法やノウハウを 指導致します。											
学習一般目	目標	各自で一つのゲームを完成させることを目標とする。自分のオリジナルのアイデアを実現するために、教科書に載っている内容とは違う、様々なプログラムの書き方や設計方法などの技術を学習する。ゲームの作成から発表まで一連の作業を個人でおこなうことができるようになることを目標とする											
授業の概 および学習 の助言	上	前期に作成したゲームのブラッシュアップでポートフォリオ作品として使えるまでしあげる。 すでに作品レベルの学生はもう1つのゲームを制作する。 *後期のシステム開発での作業はこの授業では禁止です。											
教科書お 参 考 著		なし											
履修に必要 予備知識 技能		C/C#/C++の基本的な知識、ゲームプログラミングの基礎知識を習得していることが望ましい。											
使用機器	景	各自個人ノートパソコンを使用											
使用ソフ	٢	作成するゲームI	こあわせ	たソフト									
		学部DP(番号表記)		学生が到達すべき行動目標									
		1/2/4		模倣するゲームの分析ができ、制作計画が作れる									
		1/2/4		作成したゲームにオリジナル様相が追加できる									
学習到達目	目標	3/4		自部のゲーム作品を発表会で発表できる									
		5		授業に真面目に参加し、開発に集中できる									
	Γ	評価方法	試馬	魚 小テン	スト	レポート	成果発表 (口頭·実技)	作品	ポートフォリオ	その他	合計		
	学 部 D P	1.知識・理解						10			10		
達成		2.思考·判断						10			10		
達成度評価		3.態度					10				10		
		4.技能•表現					10	40			50		
		5.関心·意欲								20	20		
		総合評価割合					20	60		20	100		
						評価の要	点						
評価方法			評価の実施方法と注意点										
試験													

小テスト	
レポート	
成果発表(口頭・実技)	中間、最終発表に参加、発表力や態度
作品	ゲームの完成度、提出
ポートフォリオ	
その他	出席、態度

授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習•復習)
第1回	授業概要・シラバスの説明 後期の計画作成	講義·実習	計画書
第2回	計画書による相談 進捗報告 作品制作	実習	進捗報告
第3回	進捗報告による相談 作品制作	実習	進捗報告
第4回	進捗報告による相談 作品制作	実習	進捗報告
第5回	進捗報告による相談 作品制作 中間発表準備	実習	進捗報告
第6回	中間発表	実習	中間発表資料
第7回	中間チェック	発表	中間発表資料
第8回	進捗報告による相談 作品制作	実習	進捗報告
第9回	進捗報告による相談 作品制作	実習	進捗報告
第10回	進捗報告による相談 作品制作	実習	進捗報告
第11回	進捗報告による相談 作品制作	実習	進捗報告
第12回	進捗報告による相談 作品制作 最終発表準備	実習	発表用作品
第13回	最終発表	発表	発表資料 作品